昭和34年7月20日
第3種郵便物認可
（毎月10日発行）

広報 かわにし

昭和56年 6/10 No.274

人口の動き
－6月1日現在－

男	4,973	(−3)
女	5,058	(+5)
計	10,031	(+2)
世帯数	2,350	(−3)

（）前月比較

948－01
中魚沼郡川西町大字水口沢12番地（☎02576-8-3111）
発行　町長 根津正三　編集 総務課文書広報係　定価 1部5円　印刷 白南風社

新緑に誘われて

先月二十四日、二六公園の山開き（ブナ林祭り）がにぎやかに行われました。ブナは、「町の木」となっていますが、残雪の中でも力強く芽吹いて、今が新緑のまっ盛りです。

訪れた人たちは、若葉に囲まれ、さわやかな一日を、心行くまで味わっていました。

6月の休日救急医

14日　池　田　医　院（本町西）
21日　山　口　医　院（袋　町）
28日　富　田　医　院（神明町）

7月上旬の予定

5日　中　条　病　院（中　条）

議会報告

損害評価委員に十三人を委嘱

第六回町議会臨時会が、先月二十一日に開かれています。

議案は、損害評価会委員の委嘱、国民健康保険条例の一部改正、それに歴史民俗資料館建設工事請負契約の三つでしたが、いずれも同意・可決されました。

農業共済条例で損害評価会を置くことが決められています。

損害評価会は、共済事故に関する損害の防止と認定について調査や審議をしますが、委員は、学識経験者の中から、町長が議会の同意を得て十六人以内に委嘱し、任期は三年となっています。

次の方々が委員に委嘱されました。（敬称略）

○平野義一（上町）、○南真幸二（寺尾）、○羽鳥力夫（伊友）、○今井誉夫（上野）、○水品正一郎（三領）、○小幡正徳（仁田）、○丸山久一郎（根深）、○高橋弥太郎（高倉）、○登坂　茂（岩瀬）、○山岸真治（霜条）、○村越家和（野口）、○丸山賢一（新町新田）、○星名藤一（伊友）

国民健康保険条例の改正
保険料は26万円が限度

国民健康保険条例の一部改正で主なものは、保険料の賦課限度額が二十四万円から二十六万円に引き上げられたことです。また、保険料の減額についても改正されています。

資料館

開館は来年11月の予定

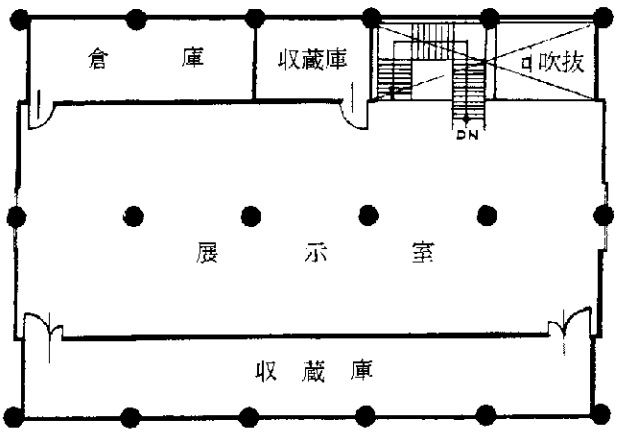
千手観音の付近に歴史民俗資料館が建設されます。

一億一千八百二十万円で㈱丸山工務所が請負いますが、工期は、今年の十一月三十日までです。

鉄筋コンクリート造二階建で、一階が二百六十六平方メートル、二階が二百四十八平方メートルです。収容する資料は、考古出土品二千百八十点、民具二千百五十点、絵画十点、古文書二十点などとなっています。

開館は、湿気が抜ける一年後の五十七年十一月の予定です。貴重な資料の保護のため、しばらくお待ちください。

2階平面図



町史コナー編さんの動き

川西町の昔（仮称）発刊

「川西郷土読本」というと、少年少女時代の遠い日に思いをはせる人が少なくない。軍国調の足音が高まった昭和十四年（一九三九）に、そのころ川西郷（仙田村、真人村、橘村、上野村、千手町、吉田村）の先生方で組織していた中魚沼郡北部教員議会が、川西郷の歴史を中心にまとめて発刊した貴重な教科書である。

あすの川西を担う少国民が真に郷土を愛し、忠良な臣民になってくれることを願って編さんされたこの本は、いま町の小学校で使用する「わたしたちの町」的な性格で、修身や国史の副読本に使われていた。六か村の小学校に備品扱いで配布され授業のときは先生が錠前のついた箱から出して児童に一冊ずつ貸与し、学習後はまた回収して本箱に格納した。

校外持出は厳禁でそれはたいせつに扱われたが、この本を貫く忠君愛国の思想が進駐軍の目に触れることを恐れてか、敗戦直後にグランドの片すみで残らず焼かれてしまった。市販もされなかったため、いかに懐かしくても今は見ることのできないまぼろしの本であった。

◆資料提供者（敬称略）

茂野耕作（藤沢）、根津正三（上野）、相沢史紀（日本専売公社）、清龍寺・金山良晃（霜条）、川崎信夫（学校町）、小海イツ（霜条）、須藤茂一（仁田）、田村俊一（上野）、数藤彦三（木島町）、滋野定良（野口）

◆主な提供資料【（　）内西暦】

・乍恐以書付奉願上候―藤沢、室嶋山境一件―（一八二〇年）・乍恐以書付奉願上候―上野、祖師村に荷継問屋の願い―（一八三四年）・たばこの話あれこれ、・往来一札之事（一八一一年）・小海姓の先祖調査、・人力車営業届（一八九八年）・中国語会話、・戦後の橘地区公職者名簿

以上総数八百八十三件（五月末日）

事業所統計調査に協力を

七月一日全国いっせいに実施

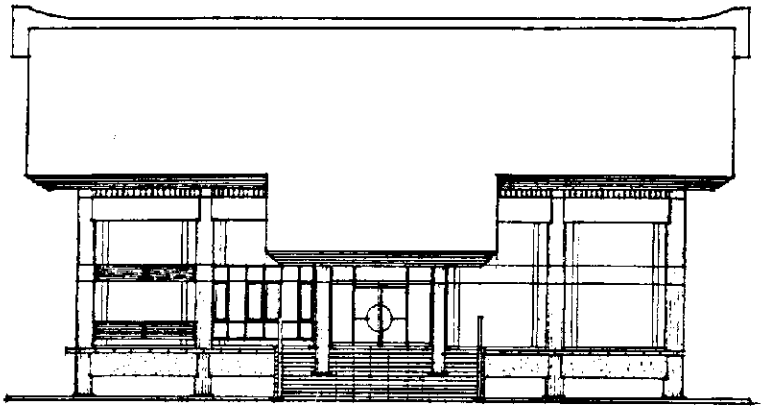
昨年行われた国勢調査とならんで国の最も基本的な統計調査である「事業所統計調査」が七月一日、全国いっせいに行われます。

この調査は、昭和二十二年にスタートし、以後三年ごとに行われているもので、わが国の経済活動の基礎である事業所の実態を全国ならびに地域別に明らかにすることが目的です。調査の結果は、国、都道府県、市町村の行政や経済施策をはじめ、民間では事業計画を立てる際の基礎資料として利用されます。

調査の対象となるのは、会社、工場、商店、病院、学校のほか、官公庁、国鉄・私鉄の駅、ホテル・旅館や神社、お寺にいたるまで、農林漁家を除く全国約六百三十万の事業所です。

六月下旬から調査員が事業所を訪問して、調査票の記入をお願いしますので、ご協力ください。

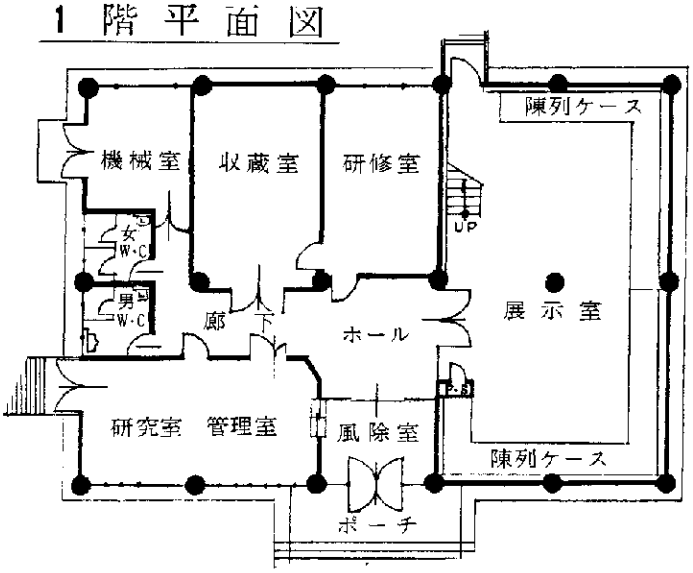
7月1日 事業所統計調査

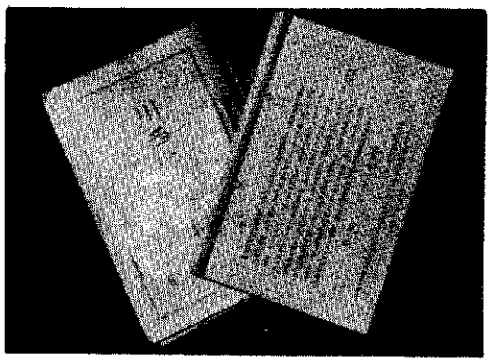


歴史民俗

1億1,820万円で建設

1階平面図





貴重な「川西郷土読本」

この本が、千手は某氏の計らいでただ一冊、それも戦争の部分を切り取られてひそかに保存されていた。その読本に四十年ぶりで対面できたのは、町史の編さんが始まってまもない初夏のころであった。青年学級生の吹くラッパの音が聞こえてくる校舎で、先生の熱っぽい解説に耳をすませ、胸おどらせて活字を追ったあの日の記憶がきのうのことのようによみがえった。

規格はA五版、百七十一ページ、活字の大きさは国定教科書なみであった。あの灰色の時代に一度でも読んだことのある人は、次の目次から内容を思い起こしていただけるのではないか。

①信濃川を下る。②青バスの中。③更生を楽しむ村。④正平の昔。⑤戊申戦役を語る。⑥芋坂峠の戦い。⑧石器時代。⑨村で発見される古代の遺物。⑩千手発電所見学記。⑫隠如塚の由来。⑬真人ムジナ。⑯龍馬。⑰川中島の一騎打。⑱釋愚禅。⑲昼間のあんどん。⑳高僧の修業㉒ノミの誉。㉓満州建国の礎。㉔戦地から。㉕戦友の手紙。㉘桜の木。㉙十七夜・その一、その二、その三。㉜鳥追ひ。㉝盆踊り。㉞伸び行く村。㉟銃後の華。㊱田植唄。

町史の編さんに携わってみて、会報、機関紙、調査報告書、新聞紙上などにも、すぐれた文献がたくさん掲載されていることを知った。仙田村小前騒動、上野の大工殺し、仁田の薬師堂、如意庵のボン字碑、千手の昔物語、波多岐庄と妻有庄、悲しい正月、江戸へ逃げた、善光寺街道を求めて、などがある。

どれも、川西町にはこんな事実や語り草があったのかと驚く資料ばかりである。このまま埋めておくのは惜しいが、かといって町史に収録するだけの余裕もない。そこで、川西町史編さん事業がスタートしたことを機会に、調査関係者の所感等や川西郷土読本の抜粋も含めて、川西町の昔（仮称）特集版を刊行することにした。発刊は十一月、希望者には実費（一冊千円）で頒布の予定である。

交通死亡事故ゼロ300日を達成

～町民の努力できずこう交通安全町～

小山安協会長のあいさつ

町内での交通死亡事故ゼロ三百日を達成した先月二十五日、総合センターで達成大会が開かれました。

この日は、優良無事故運転者表彰式もいっしょに行われ、八十七人の受章者は、交通対策協議会や交通安全協会などの人たちとともに、交通事故のない明るい川西町となるよう、念じていました。

大会では、「交通死亡事故ゼロ三百日達成の今日を胸にきざみ、さらに決意を新たにして、交通事故の絶無のために努力する」と宣言しています。

五百日の達成目標日は、今年の十二月十一日です。川西町の記録としては、五十一年四月二十四日の千二百九十八日があります。

被表彰者代表・小林義春さん

川西町交通安全協会役員

任期 56.4.1～58.3.31

◇本部役員　（敬称略）

役職名	氏名
会長	小山美智真
副会長	竹口武治、丸山一徳、藤田隆策
常任理事	平野正義、小林功七
幹事	藤田隆策

◇支部役員　（敬称略）

区分／役職名	千手支部	上野支部	橘支部	仙田支部
支部長	平野正義	竹口武治	丸山一徳	小林功七
副支部長	藤田隆策	星名多一	野沢茂	江口忠夫
〃	高橋寅義	高橋弘	山口清	南雲茂男

川西町交通指導員

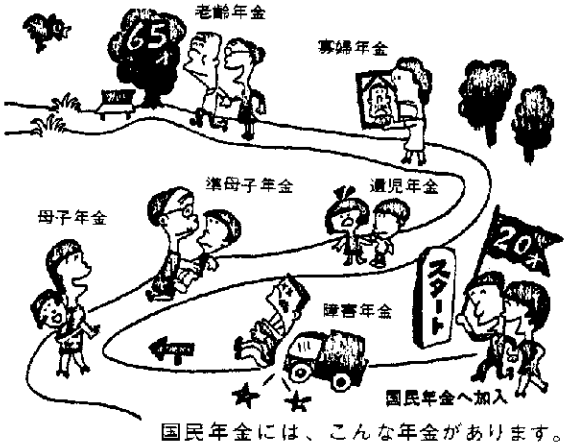
任期 56・4・1～58・3・31

（敬称略）

小林健二（木島町）
清水正昭（山野田）
上村英雄（上野）
押木貢（元町）
内山慶一（新町新田）
山家文夫（木落）
南雲瑞男（中仙田）
登坂繁夫（岩瀬）
増田寿（室島）
小林トシ（中島町）
小林久子（木島町）

ねんきん　ふくし

こんなとき　こんな年金が受けられます



国民年金には、こんな年金があります。

国民年金制度は、老齢、ケガや病気、または死亡によって国民の経済生活が損なわれることを、国民の共同連帯によって防止するのが目的です。

加入者は、あらかじめ保険料を拠出して、万一の事故などが起きたときに、生活の支えとして、年金を受ける仕組みになっています。

国民年金には、次の七種類の給付があります。

○老齢年金　二十五年（昭和五年四月一日以前に生まれた人は、その人の生年月日に応じ十年から二十四年に短縮されています）以上保険料を納めた人が六十五歳に達したとき。

○通算老齢年金　他の年金制度の加入期間と国民年金の保険料を納めた期間を合わせて二十五年（昭和五年四月一日以前に生まれた人は、老齢年金と同じに短縮されます）以上ある人が六十五歳に達したとき。

○障害年金　一定の保険料を納めている人が障害者となったとき。

○母子年金　一定の保険料を納めている妻が夫と死別し、十八歳未満の子を抱えているとき。

○準母子年金　一定の保険料を納めている祖母や姉が、男の子、父などと死別したときに、十八歳未満の孫や弟妹を抱えているとき。

○遺児年金　十八歳未満の子が、一定の保険料を納めている父または母と死別し、遺児となったとき。

○寡婦年金　老齢年金を受ける資格期間を満たして

「野鳥の声」と「獣の姿」をたいせつに

最近、違法に「ワナ」等を使い野生鳥獣を捕獲している人がいます。これは法律に違反し、罰則の対象となります。このようなことがないようお願いします。

たくさんの野生鳥獣が住むことは、貴重な自然環境の真の姿ですが、自然の破壊や汚染、心ない人たちの捕獲などによって、年々その数が減っています。

このことは、人間にとっても不健康な住みにくい環境になることを意味します。「野鳥の声」と「獣の姿」これはみんなでたいせつにしなければならない自然環境の指標です。

よりよい自然環境を保全するため次のことをお願いします。

○狩猟免許（甲種）のない人は、タヌキ、イタチ、ウサギなどを捕獲猟具（トラバサミ等）を用いて捕獲してはいけません。

○春先はたいせつな繁殖の時期です。野生鳥獣のヒナ、卵などはいっさい捕獲、採取してはいけません。

○野生鳥獣を飼うことは、原則として認められていません。詳しいことは保健所へ。

○これらの事実がありましたら、警察署（派出所、駐在所）、保健所、県鳥獣保護員に連絡ください。

○川西町担当の県鳥獣保護員は、上野の中嶋増三さん（☎八―一七五〇）です。

無線機は免許を受けて使いましょう

◉トランシーバー（無線機）を使うときは、無線局の免許が必要です。免許を受けないで各人が自由勝手に電波（不法電波）を出すと、免許を受けて正しく使っている無線局の通信やテレビ・ラジオの受信を妨害してみんなの迷惑になります。

◉販売業務、サービス業務、運送業務などを行うために、自動車や事務所に無線機を設置して簡易な事務の打ち合わせや連絡を行う場合でも無線局の免許が必要です。これに違反すると処罰される場合があります。

〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃 梅雨どきです

郵便局からのお願い…

郵便局では、雨の日に郵便物を配達するときは、ぬれたり、汚れたりすることのないように十分注意していますが、郵便を利用する方も、梅雨どきには次の点にご協力ください。

☆筆記用具

郵便物のあて名書きなどに使用する筆記用具は、雨でにじまないボールペンやマジックなどを使ってください。

☆郵便受箱の設置

郵便物が雨でぬれないよう、郵便受箱をつけましょう。

◉犬を飼われている方は、通路・玄関・郵便受箱から離してつないでおくようお願いします。

児童手当の振り込みと現況届を

六月十日は、二月分から五月分までの児童手当の振り込みです。個人あての通知はありませんので、各自指定した金融機関でお確かめください。

また、六月は児童手当受給者の現況届の月です。六月一日現在、社会保険に加入の方は健康保険証か厚生年金証書と印鑑、国民健康保険に加入の方は印鑑のみを持参して、六月三十日までに役場年金係までおいでください。その際、所得関係の調査も行います。

この届けがないと六月分以降の手当の支給ができませんので、お忘れのないように。対象児童のうち、転出されている児童については、転出先から住民票を取り寄せてからおいでください。

……

いる夫が、年金を受けることなく死亡した場合、妻に六十歳から六十五歳までの間支給。

国民年金は、このように事故が発生したときなどに、それぞれ支給されることになっていますが、そのときに自動的に支給されるのではなく、年金を受ける権利のある人たちの請求に基づいて決定されます。

年金を受ける権利がありながら、まだ請求をしていない方はいませんか。国民年金の請求のことなど、詳しくは役場国民年金係または長岡社会保険事務所にご相談ください。

地震体験車「なまず号」来町

十日町地域広域事務組合では、新潟県所有の起震車「なまず号」を七月八日から十七日まで借り受けることになりました。

町へは、七月十三日と十四日の二日間割り当てられました。主に婦人の方や中学校の生徒たちから地震の体験をしていただき、災害防止に努めるようお願いする予定です。

日程表

期日	時間	会場
7月13日	午前9：30～11：30	総合センター前
〃	午後1：00～3：00	川西中学校前
〃	〃 3：30～5：00	農協本所駐車場
7月14日	午前9：30～11：30	橘保育園前
〃	午後1：30～3：30	仙田小学校前

こうほうひろば

町政ポストから

「こうほうひろば」の欄を設けてから三か月になりました。

「町政ポスト」や直接総務課の広報担当あてに来る皆さんのご意見、ご希望などを掲載しておりますが、これからも、ズウーと続けていけるよう、ちょっとした話題でもけっこうですのでお知らせくださるようお願いします。（電話八―三一一一番、有線二一二二番の広報担当へ）

小根岸の庚申塔
町の文化財に指定を

小根岸の庚申供養塔は、慶安三年（一六五〇）に建立されたもので、中魚沼郡・十日町市内では、最も古いものと聞いています。

学識者で調査のうえ「川西町の文化財」にしてくださるようお願いします。

小海正太郎さん（小根岸）より

現在検討中です

文化財調査審議会では、毎年、町内に存在する文化財的要素のある物件について、調査を行っています。

あらゆる方面から、その物件の指定文化財としての価値を見いだし、また、他のものとも比較したうえで、県などの指導も得て、はじめて指定文化財として決められます。

小根岸の庚申供養塔も、数年前から調査の対象になっています。文化財指定については、現在文化財調査審議会で検討中です。

町の指定文化財は、次の十六となっています。

○節黒城址、○元町諏訪神社の親子杉、○長徳寺の板碑、○鶴吉釈迦堂の板碑、○山田観音堂の板碑、○坪山神社板碑、○月見ケ原公園板碑、○友重行者堂板碑、○北田如意庵板碑、○水品忠雄家板碑、○山岸真治家板碑、○田村伸夫家板碑、○清水英夫家板碑、○丸山高夫家板碑、○村越　勝家板碑、○千手観音堂の仁王門・仁王像

（教育委員会）

「青袋」は泣いている

金子鉄平さん（元町）の便り

私が一言いいたいことは、残飯や野菜くずなどを入れる青袋が、このごろ見えないことです。

ゴミステーションには、買物袋が早変わりしています。町で奨めている青袋は、一つ二つしか見えないのです。

どの袋がよいかは、私は業者でもなく、また衛生係でもないのでいえません。

なぜ、青袋を使わないのでしょうか。買わないのでしょうか。どんな袋でもよいのなら、回覧で注文をとる必要もないと思います。

決まりがあるのなら、きちんと守りたいものです。

また、日にちをまちがう人がいて困ります。ネコやカラスが来てたいへんです。くれぐれもご注意を願います。

空きカンの投げ捨ても目だちます。自分で飲んだものは自分でしまついたしましょう。

ぜひ「青袋」の使用を

町であっせんしている青袋は、たいへんじょうぶにできています。残飯や野菜くずなどは、青袋を使うようお願いします。

収集の方も破れにくいため、取り扱いに気をつかう必要がなくなります。

ゴミは収集日の朝に出してください。

（健康管理室）

愛読書を1,000冊
江口さんからの贈り物

東京・調布市にお住いの江口常平さん（小白倉出身）は、公民館へ1,000冊もの本を贈ってくださいました。

江口さんが愛読していたもので、六法全書や小説、中には児童図書などもありました。

本のほか、庭木もちょうだいしています。

▶『この「江口文庫」（仮称）は、総合センターや分館を巡回させ、一人でも多くの人からご利用いただきたい』。と金子公民館長。

水ばしょう祭り

野口の水ばしょう祭りは、先月十七日に行われました。花はちょっと遅めでしたが、訪れた人たちは、水ばしょう汁に舌鼓――。

〝愛の献血助け合い〟ゆうあい号来町

次の日程で、献血車ゆうあい号が来町します。十六歳から六十五歳までの健康の人ならどなたでも献血できますので、ご協力をお願いします。

○期日　六月十二日（金）
○場所　橋出張所・午前十時から十一時五十分まで
　上野連絡所・午後一時から午後三時まで

ふるさと遠望

だれにでも自慢できるふるさと

千葉県沼南町　小林　健次さん（三十四歳）

・出身　寺尾
・離町　昭和37年

ふるさとは、今どんな様子をしているのだろう。

田植えの終わった田は、薄緑色になっているだろうか。苗はやがて訪れる梅雨になると、いっそうすくすく伸びるだろう。長福寺裏のブナ林は、もう緑を濃くしているだろうか――。

川西中学校を卒業すると町を離れた。都会の生活にあこがれたのである。町を出た理由がもう一つあった。毎年五か月間も雪の中に閉じ込められるのがいやだった。

雪は、スキーを楽しむ人には良いが、その中で暮らす人にはやっかいきわまりない。目には美しいが、深く積もれば生活の防げとなる。

雪が降り始めると、春がくるのをいつも待ち望んだ。ネコヤナギのつぼみのふくらみ、土の中からやっと頭を出すフキノトウたちを待っていた。雪がしだいに消えていくのを見ると、なんともいえぬ開放感になる。この気持ちは、雪国で育った人だけにしかわからないだろう。

雪の積もらぬところに住んで二十年になる。ふるさとで過ごしたのは十五年だった。うっかりすると雪を美化してしまう。たとえば、新雪をふかふかであったかいものに思う。その中にすっぽり身を埋めたいと感じてしまう。しかし、雪はやっぱり冷たい。触わると指がかじかむ。人間の活動を鈍らせるやっかいものであることに変わりない。

この冬は、二十余年ぶりの大雪となり、屋根の雪おろしは十回ほどに及んだと聞いた。この大雪が稲作に与える影響が心配である。

たまにふるさとへ帰る。帰るたびにとまどう。道で遊ぶ子供たちを見ても、どこの家の子かわからない。町を行く若い人たちを見ても、幼年時の顔を思い浮かべるのが難しい。

これに対し、町並みは総じて変化していない。それが私にはうれしい。もとより川西町の発展を願っているが、町全体が妙に変わってほしくない。町を離れて暮らす者の勝手な考えかも知れないが。

川西町は、帰るたびにホッとさせてくれる町だ。たんにふるさとであるという理由だけではない。争いごとも少なく常に落ち着いた、こまやかな人情あふれる町である。ふるさとをだれにでも自慢できる。

わしの自慢

スゲ細工の「ぶんぶく茶がま」大もて

小白倉　田中トヨさん

「手元にはこれだけ」と田中さん

田中さんのスゲ細工「ぶんぶく茶がま」は、方々で大もてである。

東京へ出た人たちも、どこからか聞きつけ、帰ってくると、この郷土民芸ともいえる田中さんのスゲ細工を土産にしていく。

五月の連休には、こうした大勢の人たちから頼まれ、とても本業の野良仕事どころではなかったらしい。

大きなぶんぶく茶がま（写真）は、今年になってから作りはじめたとのこと。一生懸命にやってもまるまる二日はかかるそうである。

「スゲを細かく裂くだけでも一日かかっちゃいます」

針を使って糸のように裂くのである。

「忙しいときは、家中がスゲだらけになっちゃいます」

忙しいといっても茶の間で作業をするので家族との団らんは保てるという。

「テレビは聞くだけです」

ぶんぶく茶がまのいちばん難しいところは、顔つきと茶がまの丸みとのこと。

ミニのわらじやぞうり、スッポンなどは、作り始めてからもう七年にもなる。きっかけは、白倉小学校の百年祭のとき、近所の人がぞうりやわらじを作っている写真を見てからという。

「子供のころから、自分のはき物は自分で作っていたので、そう面倒じゃありませんでした」

ミニかんじきも作るが、今年は豪雪だったため、かんじきをいためた人が多く、修理もかなり頼まれたそうである。

「家族みんなが協力してくれますので」。とニッコリ。

お知らせ

警察官の募集

今秋十月と明春四月採用の新潟県男子警察官A（大学卒）の採用試験が、次により行われます。

○採用予定人員
　A特別試験　十月採用約三十人
　A　試　験　四月採用約三十人
○受付期間　六月十日から七月八日まで
○第一次試験　七月二十六日（日）　新潟市
○第二次試験　八月下旬新潟市
○受験資格　採用時二十二歳以上二十八歳未満の男子で大学（短期大学を除く）を卒業した人、または卒業する見込みの人（十月採用は既卒者に限る）
○詳細は最寄りの駐在所へおたずねください。

防火管理者資格付与講習会の実施

十日町地域消防本部では、次の日程で防火管理者資格付与講習会を行います。

◎講習日時
　7月9日（木）、10日（金）の2日間、いずれも午前9時から午後4時まで。
◎講習会場
　十日町地域消防本部講堂
◎申し込み期間
　6月20日から30日までの間に、写真（上半身・横3cm、縦5cm）1枚と講習テキスト代2,400円を添え、十日町地域消防本部予防課あて申し込んでください。
※この講習会は、2日間受講しないと、資格を付与されない場合がありますのでご注意ください。詳しくは十日町地域消防本部（☎02575－7－1555）へおたずねください。

危険物取扱者試験準備講習会を開催

県では、7月29日（水）に危険物取扱者試験を行いますが、県危険物安全協会では、それに備えた受験準備講習会を行います。

◎講習期日と会場
・6月23日から24日まで、小千谷市民会館―乙種第四類
・6月24日から25日まで、長岡自治会館―乙種第四類
・6月26日、長岡自治会館―丙種
◎講習対象
　乙種第四類および丙種危険物取扱者試験を受ける人
◎受講料
・危険物協会員・乙種3,000円、丙種2,500円
・非協会員・乙種4,500円、丙種3,500円
◎申し込み期間
　講習日の14日前から7日前までに十日町地域消防本部予防課へ。

公民館だより

6月と7月上旬の社会教育日程表

期日	学級講座名	学習時間	会場
6月12日	三箇高齢者学級	午後1：30～	三箇公民館
〃	田中家庭教育学級	〃 8：00～	田中公民館
6・13	上野　〃	〃 8：00～	上野分館
6・15	橘高齢者学級	〃 2：00～	橘分館
6・17	仙田婦人学級	〃 8：00～	中仙田集会所
6・18	中仙田高齢者学級	〃 1：30～	中仙田公民館
〃	千手婦人学級	〃 8：00～	総合センター
6・19	赤谷高齢者学級	〃 1：30～	赤谷集落センター
6・20	橘家庭教育学級	〃 8：00～	橘分館
6・22	千手高齢者学級	〃 1：30～	総合センター
6・23	白倉　〃	〃 1：30～	白倉公民館
〃	木落家庭教育学級	〃 8：00～	木落公民館
6・24	橘婦人学級	〃 8：00～	橘分館
6・25	上野高齢者学級	〃 1：30～	上野分館
6・26・27	視聴覚映写技術講習会	午前9：00～	総合センター
6・29	上野婦人学級	午後8：00～	上野分館
6・30	はたちの講座	〃 8：00～	総合センター
7・1	〃	〃 8：00～	〃
7・3	中仙田家庭教育学級	〃 8：00～	中仙田集会所
7・5	青年学級	〃 8：00～	総合センター
7・6	赤岩家庭教育学級	〃 8：00～	岩瀬公民館
7・7	新町　〃	〃 8：00～	新町公民館
7・8	白倉　〃	〃 8：00～	白倉公民館
7・10	木落高齢者学級	〃 1：30～	木落公民館
〃	田中家庭教育学級	〃 8：00～	田中公民館

計量器の定期検査

計量器は、計量法によって、3年に1回の定期検査が義務づけられています。

今年は、定期検査の年に当たりますので、次の日程によりいっせいに検査を行うことになりました。

該当者には通知しますが、忘れずにお出かけください。

日程表

期日	受付時間	場所	対象地区
6月25日	午前9：00～午後4：00	総合センター	千手
6月26日	午前9：00～11：30	克雪センター	仙田
	午後1：00～4：00	上野ライスセンター	上野
6月27日	午前9：00～11：30	橘ライスセンター	橘

青少年育成町民会議が設立されます

次代を担う青少年の健全育成は、たいへん重要なことです。そこで、関係機関や各種団体などでは、日夜いろいろの活動を行っていますが、必ずしも十分な効果が上がっているとはいえません。

青少年の健全育成は、町民一人一人の認識と実践活動により、目的が達成されます。関係各種機関、団体相互の連絡、協調を得ながら、青少年の健全育成活動を地域ぐるみで総合的に推進する体制を確立する必要があります。

そこで、皆さんのご理解とご協力をいただき、賛同される方を募り、七月十二日（日）に川西町青少年育成町民会議を設立します。

詳しいことは、六月中旬の設立準備会の後、趣意書などによりあらためてご案内いたします。

保護司が替わりました

先月号の八ページ、「伸びよう伸ばそう青少年」の欄に掲載の保護司のうち、田中久之さん（下原）が川崎正子さん（学校町）と交替しましたのでお知らせします。

（社会課）

心配ごと相談

・6月17日……克雪センター
・6月24日……総合センター
・7月1日……上野連絡所
・7月8日……橘出張所

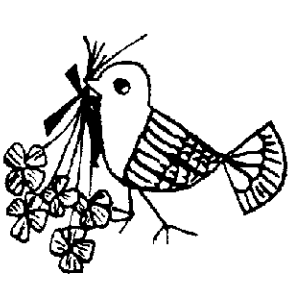
◎4月1日付で、相談員が星名憲三さんから平沢徳松さんに替わっています。

小脇分校の修理

小・中学校の修理
建築組合がサービス

川西町建築組合では、先月の11日から13日までの3日間、町内の小・中学校の修理を奉仕という形で実施いたしました。

今年は、豪雪のため修理か所も多かったようです。



善意

次の方々から善意が寄せられています。

◆社会福祉のためにと
※田口寛一さん（木落）から二万円
※東北電力電気友の会から千六百七円
※野沢秀樹さん（野口）から五万円
※南雲サヨさん（中仙田）から五万円
※田口ミツさん（木落）から五万円

◆遺族関係へと
※茂野幸雄さん（発電所通）から二万円

◆広報発行の一助にと
東京・豊島区にお住いの小林荘平さんから一万円

東北電力から防犯灯の寄贈

東北電力株式会社では、例年町へ防犯灯を寄贈していますが、先月行われた春のサービス旬間の期間中に、役場を訪れ、防犯灯二灯を寄贈されました。

沖立に一灯、栄町に一灯設置いたします。

5月の交通事故発生件数

		累計
件数	1 (4)	3 (9)
傷者	1 (4)	4 (9)
死者	0 (0)	0 (0)
酒よい	0 (0)	2 (2)
酒気おび	2 (0)	7 (7)

（）内は前年比較

学卒求人受理の説明会

来春学校を卒業する人を対象とする求人受理が、七月一日から始まります。

これに伴う、求人申し込み方法等の説明会を次により行います。

◎日時　六月十八日（木）
一回目　午前十時から正午まで
二回目　午後一時三十分から三時三十分まで

◎場所　十日町公共職業安定所

交通事故のことなら…無料で相談に応じます

- 場所　新潟自動車保険請求相談センター・新潟市本町通７番町１０８２（☎0252-25-1851・2225）
- 時間　午前９時30分～午後４時30分（土曜日は正午まで）
- 相談　専門の相談員による。毎週水曜日午後１時から４時までは弁護士が相談に応じます。

停電のお知らせ

- ６月30日（火）／午前９時30分から午後２時30分まで、赤谷、大倉、大白倉、小白倉、岩瀬。

町内さんぽ

▲「ぼくたちむし歯仲間です」

▼大久保先生休むヒマなし

小学生の歯の集団治療

歯科診療所で

先月から毎週火曜日に、町内の小学生を対象にした歯の集団治療が、歯科診療所で行われています。

小学生百人のうち、なんと九十三人がむし歯になっています。

むし歯り患状況（55年度）

		川西町	中魚沼
小学生	り患者率	93.1%	94.1%
	処置完了者率	28.3	26.4
	未処置者率	64.8	67.7
中学生	り患者率	88.3	93.3
	処置完了者率	31.9	36.4
	未処置者率	56.4	56.9

※川西町の小学生１人当たりのむし歯本数は5.2本、中学生では4.0本です。（乳歯＋永久歯）

くらしと健康

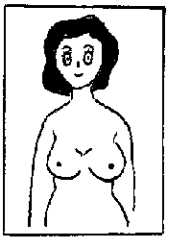
乳ガンの自己検査

乳ガンは、女性ホルモンのバランスに原因があるといわれます。特に初潮の早かった人、晩婚や子供の少ない人、離乳の早い人などは、ふだんから早期発見に心がけましょう。いちばん多く発見される年代は、四十歳から六十歳代です。三十歳を過ぎたら毎月一回自己検査をして、早く見つけるようにしましょう。

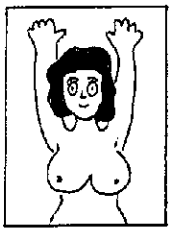
◆乳ガンの症状　乳ガンの症状でいちばん多いのはシコリです。痛みを感じないために初期のうちに気が付かず、発見しても手遅れになっていることが多くあります。

◆乳ガンのできるところ　乳ガンになりやすいところは、乳房の外側上方が最も多く、次に内側上方乳首付近、外側下方、内側下方の順になっています。

◆自己検査の方法　しこりがあってもガンとは限りません。乳腺炎、乳腺症などの良質のものが多いので、しこりを感じたら早く外科医に相談してください。



①鏡の前に立って両手をドげたまま、左右の乳房の大きさと形、とくにくぼみやひきつれがないかどうかを調べる。



②両手をあげて、同じことを調べる。

③あおむけになり、左の肩下にうすい枕のようなものをあて、乳房がわきに垂れないようにしてから、左腕を頭のうしろにあて、右の手の平で、乳首から半分を内側から外側へ、上から下へ軽く圧迫しながらふれる。

④あと半分の外側の検査では、左腕をごく自然の位置に置き、右の手の平で、乳首の内側から外側下から上、わきの下の順に軽く圧迫しながらふれてみます。これを右の乳房にもおこないます。

戸籍の窓から

たかさご―ご円満に

◎新郎　野澤　岩夫　野口
◎新婦　篠原　幸子　十日町市から
◎新郎　若山　茂男　新町新田
◎新婦　村山　明美　中里村から
◎新郎　五十川　清　沖立
◎新婦　富澤　寿子　津南町から
◎新郎　丸山　三義　原田
◎新婦　丸山　姿子　原田から
◎新郎　北村　良一　中央町
◎新婦　村山由美子　十日町市から
◎新郎　田中　良介　仁田
◎新婦　山田　恵子　十日町市から
◎新郎　登坂　勇　岩瀬
◎新婦　尾身三枝子　十日町市から
◎新郎　平野　正紀　東善寺
◎新婦　齋藤まさよ　長野県から
◎新郎　渡貫　嘉夫　新町新田
◎新婦　池松　幸子　石川県から
◎新郎　羽鳥　光男　木落
◎新婦　齋木　隆子　小脇から
◎新郎　江口　清　小白倉
◎新婦　江口　静子　小白倉から
◎新郎　上村　義雄　上野
◎新婦　村越すみえ　野口から
◎新郎　小林　仁　中屋敷
◎新婦　名地千代子　津南町から
◎新郎　相馬　正文　木落
◎新婦　三浦　るみ　山形県から
◎新郎　樋口　隆　中仙田
◎新婦　金子きみ子　元町から
◎新郎　江口　恒男　小白倉
◎新婦　北原テイ子　小国町から
◎新郎　若山　俊雄　上野
◎新婦　藤巻　幸子　発電所通から

うぶ声―おすこやかに

片桐　武彦　一彌　三男　上野
田中恵梨香　一男　二女　小白倉

昇天―ごめい福を祈る

山家　正史　善夫　三男　木落
渡邊　景子　秀夫　長女　元町
田中　茉月　清一　長女　仁田
丸山　順司　和芳　二男　根深
片桐八千代　喜久男　二女　小白倉
藤巻　徳美　孝一　三女　発電所通
大海　真彦　剛　長男　霜条
長野　豊樹　清　長男　四郎兼
木村　友士　敏行　長男　田中町
田中美奈子　茂夫　二女　下原
田口　博　木落　四八
野澤　秀一　野口　五五
南雲　哲治　中仙田　五七
小川　トメ　岩瀬　五九
小幡　亀蔵　仁田　六二
藏品　清　発電所通　六九
水落　政一　仁田　七〇
高橋惣八郎　高倉　七八
茂野　ギン　発電所通　八六

かわにし俳壇

太田白南風選

霜条　星名　星光

◎いたどりの芽の紅のびっしりと
◎百姓にすべて始まる雪解かな
残雪に湯の湧く如く露立ちし
雪折れのままに満開山ざくら
夕燕とんで静かな過疎の村
岩瀬　小川　益栄
◎若葉かげ春耕のシャツただ白し
水張りし田毎に夕日沈みをり
耕うん機はずせしゴム輪畦におき
朝日さす部屋春眠の中にあり
三領　高橋たかし
◎行く春や牛の角突き誘わる、
蕾割れ明日は牡丹の開くらし
遅き春去年の日誌出して見る
一莚一莚ぜんまい揉みまるめ
野口　寅生
連休の開山堂に春の人
魚沼の山に雪ある田植かな
村を去る別る、家の鯉のぼり

《評》「いたどりの芽の紅のびっしりと」「甘草の芽のとびとびの一と竝び」という素十先生の有名な句があるが、この句はいたどりのいち早く出た濃い紅色の芽の美しさを詠っている。この句はびっしりとあった驚きと美しさにひかれたという一句である。「若葉かげ春耕のシャツただ白し」若葉と春耕と季題が重なっているが、これは鑑賞によってその重きをとればいい。ただ白しとだけ言ったことが良い。